

社会福祉法人 あいのわ福祉会

あかしあ

AKASHIA

●発行者 社会福祉法人あいのわ福祉会 理事長 岸本美恵子
 ●連絡先 〒121-0012 東京都足立区青井4-30-5
 電話 03(3849)1188
 FAX 03(3849)7001
 ●印刷 足立区大谷田就労支援センター
 法人ニュース「あかしあ」隔月25日発行

平成25年度第2回評議員会・理事会報告

・開催日 平成25年9月9日（月）

評議員会 午前10時～午前10時50分

理事会 午前11時～11時15分

・場所 足立あかしあ園3階会議室

・報告事項

- ①綾瀬あかしあ園の空調設備改修工事について
- ②「青井ハウス」今後のスケジュールについて

・議案

- 第1号議案 「舍人あかしあ園」建設事業計画について
- 第2号議案 施設整備積立金・積立預金取崩し手続きについて

前記議案についてご審議いただき、第1号議案・第2号議案とも原案通り承認されました。

今回の評議員会では、「大規模な通所施設の必要性は充分に理解できるが、保護者の高齢化を勘案すれば、ケアホームや緊急時にフローラーできる事業の整備を急いで欲しい」というご意見をいただきました。近年、保護者の高齢化、入院等による待ったなしのご家庭が顕著になってきています。

身体に障がいがある方を対象としたケアホームについてはバリアフリー、スペースエレベーター設置等の費用問題があり、知的障がいがある方を対象としたグループホームに比べ展開が遅くなると、このことを発信し、関係機関にも具申してきた課題です。各施設の地域生活支援担当者窓口に、利用者の方をLDS事業でお預かりしたり、ご家庭に出向いて薬の管理や意向をお聞きしながら、ショートステイ利用や他サービスへと繋げています。

平成22年に、ケアホームと共に多目的支援施設として支援センターハウスを開設しましたが、その後、オーナー様のご理解で、綾瀬ハウスに続いて、来年4月には青井ハウス2棟が開設されます。まだ希望する方の需要に追いつかない状況ですが、中期経営計画（平成23年～27年）に沿って、医療ケアの対応や相談支援事業と共に

に、様々な形の居住の場を検討し、安心して地域の中で生活し続けられる土台作りを進めてまいります。
今後とも、関係者の皆様のご支援と協力のほどよろしくお願い申し上げます。

あいのわ相談センター

5月にデビューして、相談担当者会議を中心に相談事業を進めています。まずは知名度ゼロからの脱却。相談支援事業の存在や、計画相談の利用について知つてもらわねば、ということで法人内各施設の保護者会・家族会、職員会議にてお時間をいただき、説明会を行いました。利用者の方には、各施設の相談支援担当者から説明をさせていただいています。

現在は、各施設の相談支援担当者と2人3脚で、家庭訪問や計画書の作成を行っています。その後のサービス担当者会議、モニタリング等も始まりました。7・8月で6名、9月は11名の方にお声をかけさせていただいています。

家族会の質問の中には、親の介護がままならなくなつた時にずっと見てくれるのか等、いろいろな質問をいただき、行政が求めるもの以上に相談事業の重さを感じています。聞き取り調査の中では、居宅サービスの充実、スポーツ・サークル等休日や余暇時間を過ごせる場所がほしい、入所しているが他の生活をしてみたい、就労の場がほしいなどのお話を伺いました。

また、ご本人、ご家族の思いを明記し、利用しているサービス提供事業所間で共有することにより、ご本人も支援側も安心でき、支援の質も上がるのではないかと考えています。課題だったことが通所施設で改善され、それを居宅支援の方にも喜んでいただくというようなこともあります。繋がっていることの素晴らしさを感じています。

まだまだ不慣れですが、各施設と連携しながら、住み慣れた場所でその人らしくいつまでも暮らし続けるように、相談センターがその一助となればと考えています。

あいのわ相談センター：☎ 03-5856-4114

（大手）

足立あかしあ園だより

暑い日が続いているのですが、朝晩は涼しさを感じることが増えました。

さて、足立あ



かしあ園では、利用者行事委員のメンバーが中心となり、全員でパフェを作りました。生クリームをモリモリにされる方や、トッピングを溢れんばかりに飾る方、きれいに色を考えながらトッピングをされる方など個性あふれるパフェができました。素敵な笑顔と共に、お1人お1人写真を撮り園内に掲示しています。

また、足立区生涯学習振興公社の方と、利用者代表の方で話し合いを行いながら、園内でクラシックコンサートを企画しました。当団は生演奏を間近で聴き、一緒に楽器を使いながら唄つたり、踊つたり

綾瀬あかしあ園だより

持ちをテーマにしたいと、今年は「ハートで輪をつなごう」～みんなの心を一つに～と決まりました。気持ちを込めて、フェスティバルの準備に力を入れています。

(飯島)



- ・ たい、合ってい
るサークルを選
んで決めていま
す。今現在は、
4つのサークル
があります。
- ・ フラワーアレ
ンジメント
- ・ 体操
- ・ 美術

・ トランポリン
です。

毎回、先生を

交えて、グルー
プの垣根を越え

て、楽しそう
に、真剣に取り

組んでいる皆
の姿が見られま
す。皆さん、確
実に成長も見られ、日常では発見でき
ないこともたくさんあります。今後
も、先生との時間を大事に、楽しく、
充実した時間となるよう取り組んでい
きたいと思います。興味のある方はぜひ



ひ、のぞきにきてくださいね。
9月、10月は宿泊行事が控えています。皆で楽しんで行ってきまーす！
(森)

今日は、毎月2回、第1、3金曜日に実施しているサークル活動について紹介したいと思います。サークル活動は、皆さんのがやりたい事の実現です。専門の講師に来ていただくことで、質の高い活動を提供することを目的にスタートしました。利用者さんは、一人ひとりがそれぞれ自分がやってみたかったことを選んで決めています。今現在は、4つのサークルがあります。

8月には暑い夏を乗り切ろうと屋外で「カムバツク！びちやびぢやバラダイス」を開催。水鉄砲やバケツ等を使い、利用者の方も職員も一緒になつて水の掛け合いをしながら楽しみました。

秋の深まりと冬の足音が近づく9月から11月にかけては、待ちに待つ1泊2日の旅行があります。旅行先で何をしようか、何を食べようか、それぞれのグループに分かれて楽しい話し合ひが聞こえてきそうです。

竹の塚あかしあの杜きずな (生活介護入所) だより

残暑も少しづつ落ち着き、秋の足音が聞こえてきましたが、いかがお過ごでしてしょうか。秋といえば・・・食欲の秋！読書の秋！芸術の秋！スポーツの秋！と、紅葉した木々のように色々と秋が思い出されます。

きずなでは、毎年恒例となつた芸術祭を7月末に開催しました。今年度は、夏と海をテーマに作品の募集を行いました。ペットボトルで作った魚の水族館や、夏を連想させる花火やビールを題材にした作品。杜祭にご来場いただいたお客様に書いていたいた海の生き物のイラストも華を添え、暑い夏に、いつときの清涼感を感じられるような素敵な芸術祭となりました。

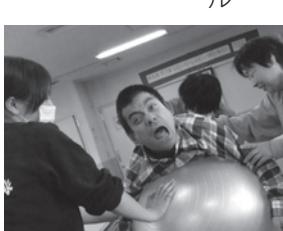


と素敵な時間を過ごしました。
10月6日は、ふれあいフェスティバルを行います。足立あかしあ園は今年で20周年を迎え、「感謝」「愛情」「真心」の気持

持をテーマにしたいと、今年は「ハートで輪をつなごう」～みんなの心を一つに～と決まりました。

ぜひ皆様で遊びにいらしてください。

- ・ トランポリン
- ・ 体操
- ・ 美術



設立20周年記念式典にむけて 記念品のミサンガづくりの追い込み作業に日々、取り組んでいます。利用者の方方が一針一針、真心を込めた思いが皆様に届きますように祈っています。これからも、利用者の方の記憶に残るような思い出を、共に紡いでいけるよう職員一同、頑張っていきたいと思います。

竹の塚あかしあの杜のぞみ
(生活介護通所) だより

(池野)

連日暑い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。
のぞみでは暑さに負けず、夏のイベ
ントや、作業をおこなっています。
結（ゆい）グループでは普段、外注
作業でハンガーの製作をおこなってい
ますが、初めての工賃支給がありまし
た。お昼に竹の塚駅近くの居酒屋さん
へ行き、おいしい食事を楽しみながら
初めての工賃をもらいました。ハンガ
ーは1日で数百個製作する事も多々あ
り、皆さんとても頑張っています。
咲（さき）グループは縁日をおこな
いました。当団は、午前中に咲グルー
プ全員で調理をおこないました。縁
日でよく見かける焼きそば、大きな
フランクフルト、お好み焼きを作り
ました。焼きそばは1人分の量がと
ても多く、皆さんからは「お腹いっ

なか的が倒れず、的に近づいたりしなが
ら何度もチャレンジしていける方もいまし
た。

心(こころ) グループは、屋上で流
しそうめんをおこないました。

皆さん自分で、流れてくるそうめん
をすくつて食べました。たまにそうめ
んと一緒に心グループで栽培したトマ
トが流れてくる事も!皆さんいつもよ
りたくさん食べてお腹いっぱいになり





(嬉しいおやつ付き!) です。射的は利用者の皆さんと作つた的を割り箸でつぽうで倒し、景品をゲットし



大谷田就労支援センター
大谷田ホームだより

ました。また、シャワー・ホースで水をかけあい、涼しみながら夏の楽しい時間をお過ごしました。

まだまだ暑い日が続きますが、のぞみは笑顔いっぱいで乗り切りたいと思っています。

な瞬間に立ち会わせて、いただくことができたことは、支援員として大変光栄なことでした。

業務内容は、高齢者福祉施設に通所されている方の名簿の作成やデータ整理、通所計画、介護経過の入力など、得意とするパソコンを駆使してのお仕事になつています。介護保





この6月に、就労継続支援B型の利用者の方お2人が一般就労されました。新しい職場での、お2人の活躍振りをご紹介させていただきます。

お1人は、高いパソコンのスキルが認められ、高齢者福祉施設の事務職として採用が決まりました。定期的にハローワークに通われ、年数回の面接会にも継続的に参加されていました。今回、苦労しながらも、見事に夢が叶つた瞬間に立ち会わせていただくことができたことは、支援員として大変光栄なことでした。

険に関する専門用語も多く出てくれたため、休日には介護保険の仕組みなどを勉強されているとのことです。

入職して約3カ月。職場にもだいぶ慣れて、先日訪問した際には、職場の人たちに歓迎会を開催してもらつたところなどを、うれしそうに話して下さいました。ご本人の当面の目標は、正社員になること。これからも、ご本人の良き応援者として、応援し続けていきたいと思います。

職場では園芸コーナーを担当し、主に水やり・花の手入れなどを行っています。今年の猛暑の中、ご本人は開店前から、誰よりも早く園芸エリアに出向き、炎天下の中水やりを





行っています。そのため、顔も腕も日焼けで真黒です。ご本人の性格は、どちらかと言うと無口なのですが、仕事上お客様からの質問等があり、最初はぎまぎしていたのですが、昨今はにこやかに笑顔で接客をされています。

周りの社員の方たちからも、優しく見守つていただいています。まだ試用期間中ですが、早く正社員になれるよう、職員も黒子となりしっかりと応援していきたいと思います。
(矢口)

夏から秋へと少しづつ気候も変わってきましたが、まだまだ暑い日が続きますので体調管理には気を付けていきましょう。

福祉園では、各グループで外出行事が行われています。普段に行ったり、食事に出かけたりなどしています。いつも違う環境ではあり



神明福祉園だより

神明デイサービスセンターだより

ますが、笑顔たくさんのお出になつてますので、それに向けての準備も着々と進んでいます。

次号では旅行や祭りの様子もお伝えできると思いますので楽しみにしていてください。
(高見)

夏から秋へと少しづつ気候も変わつてしましましたが、まだまだ暑い日が続きますので体調管理には気を付けていきましょう。

福祉園では、各グループで外出行事が行われています。普段に行ったり、食事に出かけたりなどしています。いつも違う環境ではあり



お祭りは、11月ですが、真夏の暑い時期から、着々と準備を進めています。デイサービスは、講習会の成果を発表しますが、「氣功」では、昨年末から始めた動作のまとめ部分に差し掛かり、(鳥の)雁に見立てた動きに苦戦しています。

「音楽」では、発表曲の選定をし、今年度に歌ってきた曲の他にお祭りに向けて、新たに挑戦する曲も採用されました。

「フラ」では、復興支援ソング「花は咲く」の振り付けを覚え、当日は

東北や来場者に元気を届けたいと頑張っています。

その他に「絵画」「絵手紙」「陶芸」の作品も出すので、自分で納得できる作品にすべく、何度も修正をしながら、完成に近づけています。

その他、自主活動時間に作った「エコクラフト」や「革細工」なども展示します。力作が勢ぞろいする予定ですので、楽しみにしていて下さい。

そして、デイの名物といえば、ひかりちゃんの飾りです。

今年も様々な素材で、キャラクターを作っています。

目玉は、東北をイメージした七夕飾りで、デイサービスで行うチャリティーバザーに飾る予定です。

・・・と、秋は何かと忙しいです

が、11月10日(日)に行われるEWF

ひかりちゃん祭りみんな集めれば幸せい!

いっぱい♡に是非、お越しください!

かりんグループは、今まで施設内を行ってきた看板作業を、7月から設置場所の「兵和通り商店街」で行っています。

施設を出て地域の中で作業する事に對して緊張されていましたが、作業内容の変更はない為、職員の指示のもと頑張つてくれました。

今後も、現在行つている作業だけなく、新しい作業も取り入れながら、皆で協力して、神明福祉作業所を盛り上げていきたいと思います。
(千葉)



神明福祉作業所だより

残暑が厳しい季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。神明福祉作業所では、今年度から外作業に力を入れています。

あおぞらグループは、6月から千住大橋にある喫茶店「妙好」で、希望された利用者の方が週4日間をシフト制で働いています。仕事内容は、食器の準備や机拭き、食器洗いなどを行っています。はじめは緊張されていましたが、回数を重ねるにつれ、緊張もとれました。指導員の方も優しく教えてくださるので、今では行くのが樂しみになっています。

かりんグループは、今まで施設内を行ってきた看板作業を、7月から設置場所の「兵和通り商店街」で行つています。

施設を出て地域の中で作業する事に對して緊張されていましたが、作業内容の変更はない為、職員の指示のもと頑張つてくれました。

今後も、現在行つている作業だけ

なく、新しい作業も取り入れながら、

皆で協力して、神明福祉作業所を盛り

上げていきたいと思います。
(千葉)

グループホームオハナだより

9月に入つても残暑厳しく、まだまだこの暑さと付き合つて行かなければならぬようです。

連日の暑さで利用者の方の体調が気にかかります。夏の疲れが出る時期でもあるため、充分な体調管理に心がけていこうと思います。

8月1日はオハナの誕生日です。今年もちよつぴり豪華なお食事とケーキでお祝いをしました。ついこの間、開所したよつた気がしますが9歳のお誕生日を迎えました。

あらためて、月日の流れの速さとこの9年の歴史の重みを感じます。また、8月12日は暑払いをしに近くのファミリーレストランにみんなで過ごしました。これからも、もう少し涼しくなつたら、秋を感じにお散歩に出かけたいと思います。

今後共よろしくお願ひします。
(永山)

あいのわ支援センターだより

今年の夏は連日の暑さで体力も気力を消耗してしまいましたが、皆様はどう

う過ごされましたか。

あいのわ支援センターでは、谷中ハ

ウス・綾瀬ハウス合同で8月13日に

暑気払いを行いました。当日は8月

の誕生日会も兼ねて、皆さんのが

族の方にも参加をしていただ

き、最後の麺切

りはお母さんた

ちに行つてもう

いました。

さすが主婦!!

太いのから細い

のまで取り揃え

て切つてくれま

した。

神明谷中分室

では、8月27日

にサマーパーテ

ィーを行いました。

そば打ちを

ボランティアの方に教えてもら

いながら、そば

打ち体験をしま

す。芸術の秋、

読書の秋・

色彩の秋がありますが、充実した秋

にしたいですね。

(永池)



暑い夏も終わり、いよいよ秋本番です。芸術の秋、食欲の秋、恋する秋、色々な秋がありますが、充実した秋にしたいですね。

(永池)

清々しい秋空の下、共に走り・歩き・応援して、終わつた後の美味しいビールと料理で乾杯しましょう。



第42回タートルマラソン国際大会 第16回バリアフリーマラソン大会 兼 in 足立	
◇日時	10月20日(日)
午前8時～午後2時	
・10kmマラソンスタート	10時20分
・5kmマラソンスタート	10時30分
・5kmウォーキング	10時30分
◇場所	荒川河川敷・虹の広場など

投稿欄

(俳句・川柳など募集中です)

この一句

川べりの 夏山体験 子等の声

秋山 啓司

閑かさや 岩にしみ入る 蟬の声

松尾 苺蕉

「山寺」の愛称で親しまれている山形市の立石寺に、芭蕉が1689年に訪れたのちに詠んだ句といわれている。山中は奇岩渓流に富む。登りの石段、坂道は結構きついが、途上の五堂からの眺めは絶景である。(秋山)

後援会だより (平成25年7月～8月) 敬称略、順不同

◇特別会員 (1口1万円)

山崎智也、大川博司、大川恭子

◇団体会員 (1口5千円)

西加平郵便局局長 河西功

◇一般会員 (1口3千円～5千円)

重田久美子

◇寄付者

野澤カツ代、橋本幸子、高橋さく子

鈴島宏治 西村文雄、渡辺和彦

●竹の塚あかしあの杜 「なごみ」・谷中支援センター

短期入所事業利用状況 (平成25年7月～8月)

延べ利用日数	185泊
内児童	27名

編集後記

季節は秋に入り、猛暑日が続いていたことを忘れてしまいがちになりますが、農作物への影響は大きく、値上げの秋になってしましました。来春には消費税の値上げも予測されていて、生活には厳しい状況が続きます。今回の消費税の値上げの目的は、社会保障制度改革と一体のものと言られています。現在、厚生労働省の「障害者の地域生活の推進にかかる検討会」において、来年の4月から実施される「総合支援法の2つの施策について」協議が熱く行われています。ケアホーム・グループホームの一体化のなかで、居宅支援事業者によるホーム生活者へのサービス提供が可能となります。これにより、介護給付費単価について変更が行われますが、現在協議中となっています。また、重度訪問介護の対象者枠が広がり、これまでの重度肢体不自由者から、重度の知的・精神障がい者も対象となり、その条件について協議が行われています。

利用者のニーズにより、生活を築くためには必要な制度改定です。ケアホームの運営が改善されるような介護給付費単価になると良いのですが。こうした内容に消費税の増額分がいかされることを願っています。(渡邊)



★今年も多くの皆様の後援会への加入、ご寄付、誠に有り難うございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

●後援会加入のおねがい ●
当法人の事業及び運営施設の発展をご加入、ご寄付、誠に有り難うございました。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。
一人でも多くの方々にて賛同いただき、後援会への加入で支援をお願い致します。
申し込み・お問合せは後援会事務局 電話 (3849) 1188まで